

沖繩作戰ニ於ケル
独混四四旅團第二歩兵隊第六中隊
戦鬪經過ノ概要

昭和二十二年三月二十五日
第三軍残務整理部

國頭支隊

第六中隊

一般狀況

四月一日嘉手納正面ニ敵上陸ノ模様ナリ兵力不詳ナル艦船狀況ヨリ判断シテ甚クモ四ヶ師團以上ナラム

四月六日夜ヨリ大隊陣地内ニ砲彈ヲ落下シ始ム

四月七日名護附近ニ米海兵第六師團上陸ス爾後本部半島ハ國頭地区ヨリ遮断セラル

四月十日ニ至リ敵ノ一部ハ伊豆味附近ニ陣地占領 宮里附近ノ陣地ト呼應シ猛烈ナル砲轟ヲ開始ス

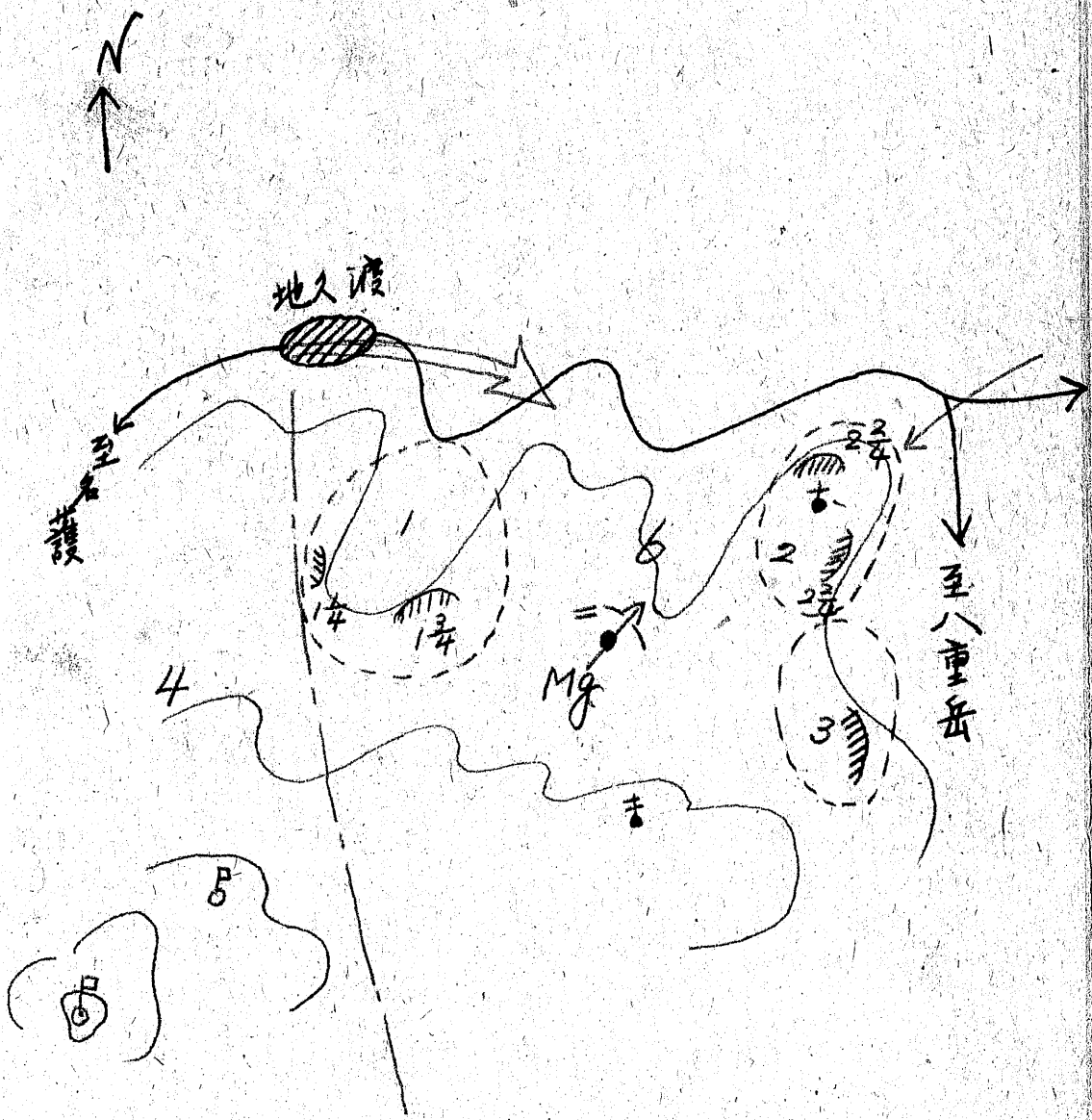
即チ敵ハ本部半島ト國頭地区ヲ遮断シ其ノ主攻撃ヲ本部半島ニ始メセルモノ如シ

十三ヨリ十七日眞部山陥落ニ至ル間戰鬥最モ激烈ニテ苦戦ヲ重ネタリ

一般戰鬥狀況

一、三月十五日甲号戰備下令中隊配備要圖如シ

至伊豆味



2. 四月二日道路橋梁爆破概成
 3. 四月十日名護附近ニ上陸セル敵一部ハ伊豆味ニ進入シ
 地上戰鬥開始セル本日以降連夜數組ノ斬込班ヲ編成
 シ伊豆味渡入地ノ敵ニ対シ夜間斬込ヲ實施シ相當ノ
 戦果ヲ擧ゲ得タリ

4. 德重小隊苦戦(四月十三日)第一小隊ヲLgヲ應援
 藤岡伍長壯烈ニ戦死テ遂ガ

5. 四月十五日德重小隊敵ト混戦状態ニ陥ル
 大隊長ヲ陣地撤收ノ命アリタルモ意見ヲ具申シ同陣

地確保ノ方針トシテ第二Mgノ援接ヲ求メ確保ス敵死傷約三〇
 6. 四月十五日夜來敵砲重熾烈ヲ極ム十六日未明指揮
 班附近ニ火火起シ指揮班全員ヲ以下消火ニ努ム

7. 眞部山一帯ニ各陣地間ノ連絡絶ニ十七日夜大隊ハ各中隊
 毎ニ國頭地区ハ轉進ノ命下ル中隊ハ各小隊毎ニ夜間ヲ利
 用シ至名護轉進開始セル中隊ノ掌握困難トナル

8. 四月二十日朝夕岳ニ於テ各小隊ヲ返署シ遊撃戦斗準備ヲス中隊指揮班ヲ大ニシテ置キ遊撃據點トス
 三夕岳戦斗
 自四月二十日
 至四月二十四日

戦果 約三名
 戦死 二名
 負傷 三名

1. 敵ハ夕岳集結ヲ察知セルモノ、如ク二十三日朝未迄砲彈落下シ始ム
2. 各小隊ハ連絡困難ナリ 山下曹長ハ各小隊ヲ纏メ夕岳北側ニ配備セル敵攻襲ヲ牽制ナリ激戦ヲ續ク
3. 四月二十四日 夜間轉進命令トシ
 中隊前進目標ハ新川部ヲ落ナリ 中隊長ハ一應夕岳ニ引返シ 聯隊本部ト行動ヲ共ニ有銘部落ニシ

4. 二十五日朝有銘部ヲ若ニ於テ敵ノ攻撃ヲ受リ爾後中隊ハ新川ニ向ヒ遊撃戦斗ヲ續ケタリ

四六月下旬一般状況

1. 軍主力ハ二十四日總斬シテ敢行セリトノ一部情報アルニ確報ヲ得ス
 悲觀説有カリ各中隊本部ノ連絡意ノ如クナラズ
 加之食糧彈藥欠乏シ戰意低下ノ徴アリ
2. 宇土部隊ノ配備左ノ通り
 慶佐次
 部隊本部
 第四中隊 辺土名山
 第五中隊 本部
 第六中隊 新川
 第七大隊長 佐藤少佐 生死不明ノ爲メ佐藤大隊
 尉大隊長代理ヲ命ゼス
3. 敵兵力配備概要左ノ如シ

奥

4. 概畧以上ノ状態ニ于テ終戦ニ至ル
辺土名 一大隊
大空味 一大隊
鏡地 一大隊
江土 一大隊

